

苫小牧市立樽前小学校
改築計画（案）

令和4年（2022年）2月

苫小牧市教育委員会

目 次

1	計画の概要	P.1
2	樽前小学校の現状	P.1
3	児童数・学級数の推移	P.1
4	改築の基本的な考え方	P.2
5	計画概要・基本設計方針	P.3
6	現況配置図	P.4
7	配置計画図	P.5
8	平面計画図	P.6
9	立面イメージ図	P.7
10	工程ごとの配置計画図	P.8

1 計画の概要

樽前小学校は、大正11年に開校した歴史ある学校である。

校舎や屋内運動場などの学校施設は、これまでに何度も増改築が行われているが、現在、築60年を超えた建物を含め、施設全体にわたり老朽化が著しい状況であることから、全面改築を行うこととした。

改築にあたっては、小規模特認校としての特色を活かすこと、豊かな自然環境と調和すること等に配慮し改築計画(案)を策定した。

なお、市内にある学校プールは、安全・安心・快適性の確保や、事業費抑制の観点から、改築に併せて解体することを基本方針としており、樽前小学校の学校プールについても解体することとする。

2 樽前小学校の現状

<現在の規模(令和3年5月1日現在)>

在籍児童数	26名
学級数	4学級

3 児童数・学級数の推移

樽前小学校は複式学級を採用しており、1・2年生、3・4年生、5・6年生で各1学級ずつ形成する。そのうち、1・2年生の複式学級については、その学級に在籍する児童数が8名を超えたとき、単式学級となる場合もある。

<各年度5月1日現在>

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3
児童数	31	30	24	30	32	26
学級数	3	3	3	3	4	4

4 改築の基本的な考え方

樽前小学校は複式学級であるため、学級数は基本的には3学級だが、1・2年生の人数によっては4学級になる場合もある。

そのため、学級数については3学級を想定した計画とするとともに、普通教室に転用可能な特別活動室を1室配置する。

その上で、改築の基本的な考え方は以下のとおりとする。

(1) 安全安心

- 管理諸室は児童の通学や屋外活動の様子を確認できるように配置し、オートロックやインターホン、防犯カメラを設置する。
- 安全な通学動線に配慮した配置計画とする。
- 災害時にグラウンドへ避難しやすい計画とする。

(2) 教育環境

- 普通教室を南向きに配置し、採光に配慮した計画とする。
- 明るく換気がしやすい計画とする。
- 児童同士の交流のしやすさに配慮した計画とする。

(3) 避難所機能等

- 屋内運動場の近くに多目的トイレや防災備蓄庫を配置する。
- 屋内運動場に情報コンセント、電話回線、テレビ端子を設置する。
- 福祉のまちづくり条例の誘導的基準に適合させ、障がい者に配慮した計画とする。

(4) 自然環境

- 周囲の景観に配慮した建物配置や学校形状とする。
- シンボルツリー（記念樹）の桜、保存樹のクリの木に配慮した計画とする。
- 樹木（かしわの森）の伐採を抑えた計画とする。

(5) 地域交流

- 菜園活動、しいたけ栽培など、地域との交流を継続できる計画とする。
- 配置や平面計画において、地域との交流のしやすさに配慮した計画とする。

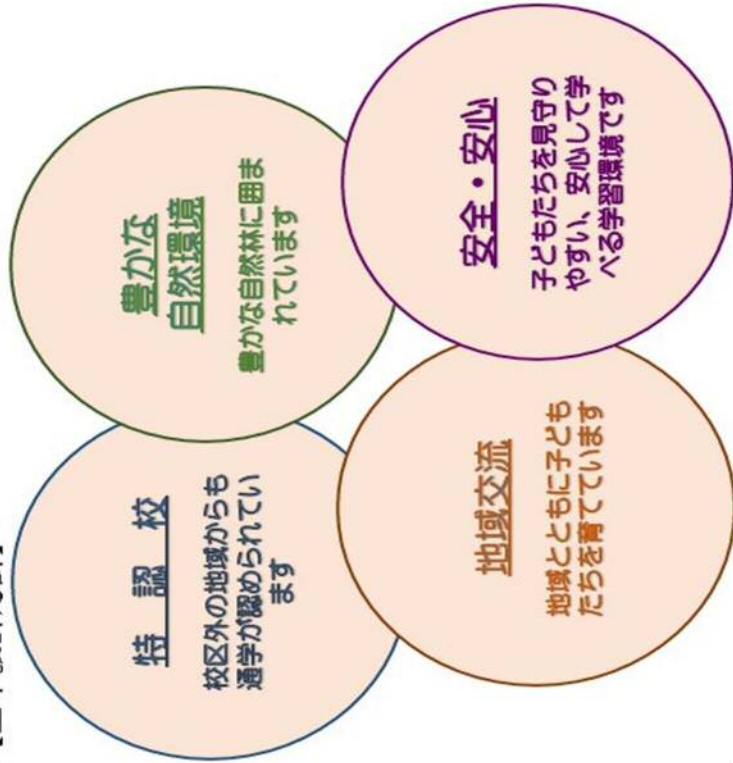
5 計画概要・基本設計方針

計画概要・基本設計方針

【計画概要】

- | | | |
|-------------------|---------------------|---------------------------------|
| ■施設名称：苫小牧市立樽前小学校 | ■防火指定：なし | ■構造：(校舎)鉄筋コンクリート造 |
| ■建設地：苫小牧市字樽前102 | ■工事計画年数：令和5年度～令和7年度 | (屋内運動場)鉄骨造または鉄筋コンクリート造 |
| ■敷地面積：34,546㎡ | ■施設用途：小学校 | (校舎)平屋建て (屋内運動場)平屋建て |
| ■用途地域：なし(市街化調整区域) | | ■延床面積：(校舎)1,440㎡ (屋内運動場)918㎡ |
| | | (※参考 現状) (校舎)1,081㎡ (屋内運動場)708㎡ |

【基本設計方針】



特認校

- 校内外から児童を見守りやすい、安心して学べる環境の整備
- 児童同士が交流しやすい計画
- 主要諸室の明確なゾーニングと機能的な配置

豊かな自然環境

- 「樽前＝自然豊か」なイメージに馴染む計画
- シンボルである記念樹(サクラ)、保存樹(クリ)を残した計画
- かしの森に囲まれ学びができる環境の整備

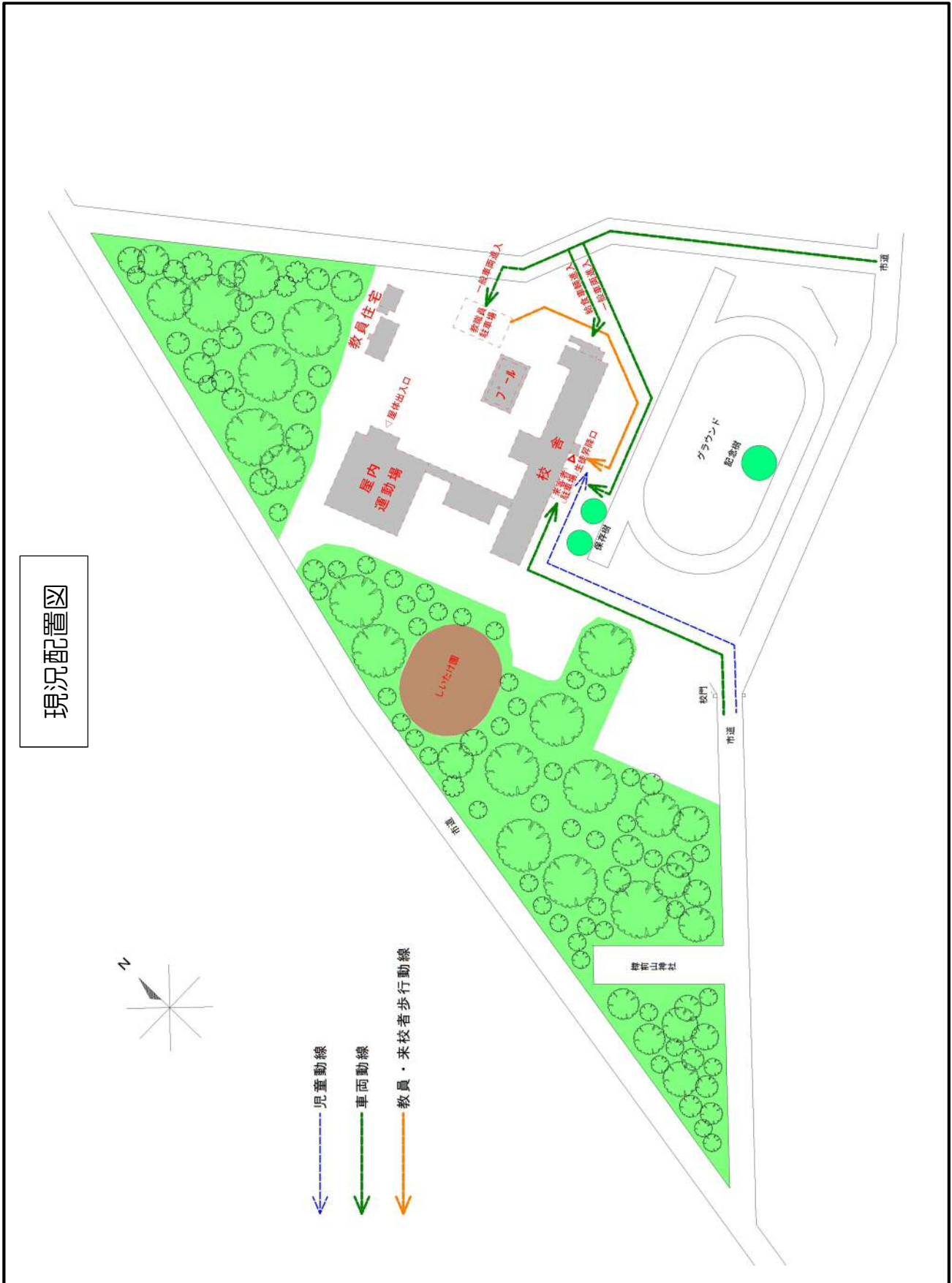
地域交流

- 菜園、しいたけ園などの、学校と地域を結ぶ活動スペースの維持
- 地域との交流のしやすさに配慮した計画

安全・安心

- 児童と車両の動線を分けた、安全性に配慮した計画
- 地域の防災拠点としての機能に配慮した計画
- だれでも使いやすい計画(ユニバーサルデザイン・バリアフリー)
- 在校生への負担を軽減する工事計画

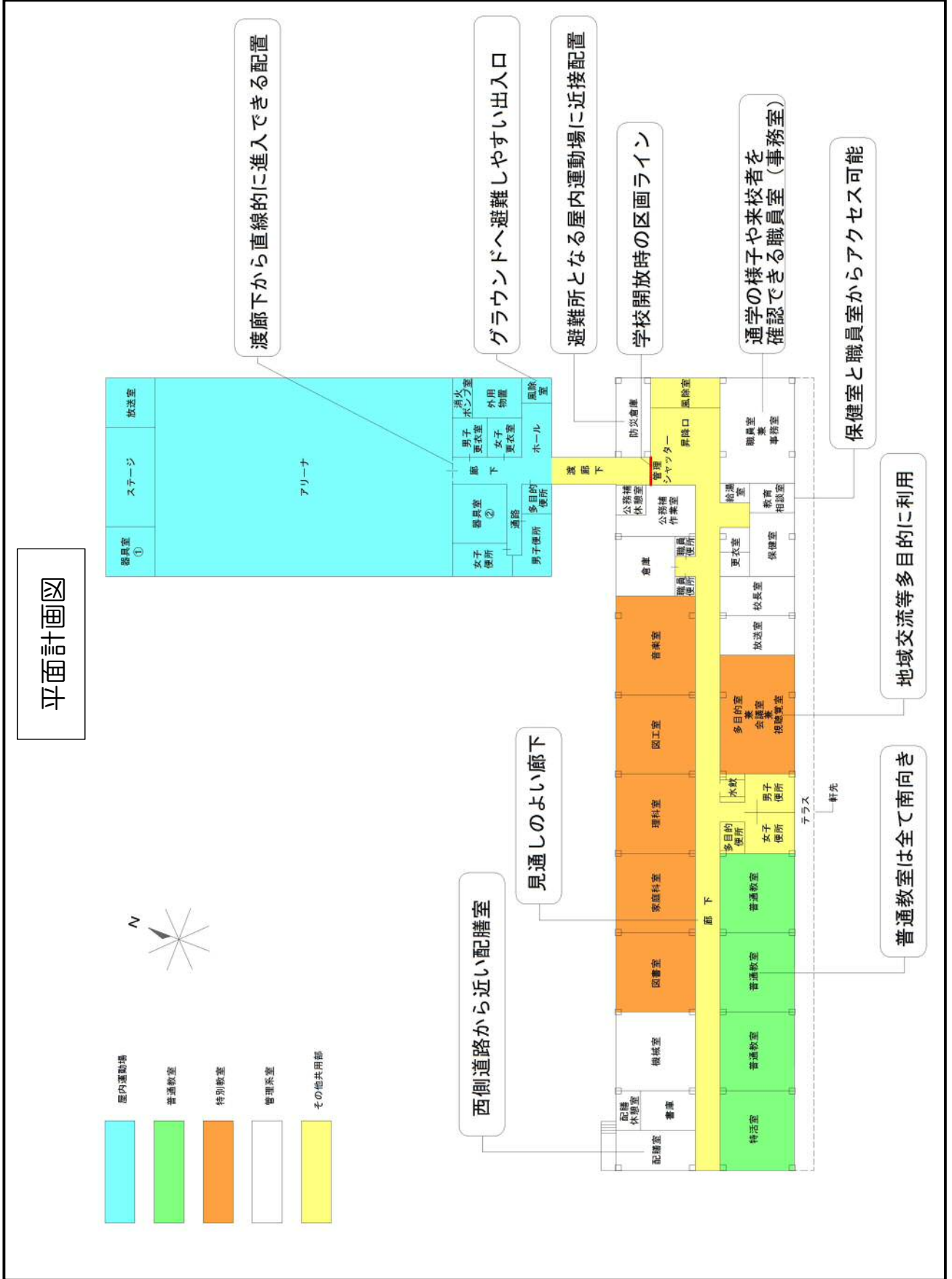
6 現況配置図



7 配置計画図



8 平面計画図



9 立面イメージ図

